

福祉問題

問 通所介護施設の減少に対しては

答 社協で開所実現に向けて模索中



篠崎 久美子 議員

【高齢者福祉について】

問 村内通所介護施設が1カ所閉所にするに際し

どう対応したか、また今後の通所介護をどう考えるか。

村長 特に対応はしませんでしたが、現在開所できるところを探しており、社協でも開所実現を模索中です。

問 介護保険法の改正を受け、在宅介護の今後の方向性と新たな取り組みは。

村長 介護保険にないサービスや、地域での共助などを検討し、できるものを速やかに実現し、現在実施中のサービスの充実にも努め、福

祉をよりよいものにしていきます。

確かな部分もあります。

【下水道受益者負担金条例について】

問 同条例第11条第3項にある負担金から分担金

への賦課替えの法的根拠は。

建設水道課長 滞納の増大や、差し押さえなどをしてこなかったことに対処するため、都市計画法上では問題が

ありませんが、地方自治法の負担金徴収規則を根拠として制定された条例と思われま

問 分担金への賦課替えが時効前の3年であること、金額が負担金の1.5倍相

当となる根拠は。

建設水道課長 支払った人との不公平の滞納時の年利率と同じ

14・6%の5年分に近いものの上乗せしたものと解釈していますが、古い条例のため不

【人口減少と定住化策について】

問 人口減少に対する結婚、出産、育児への新たな

支援策は。

村長 新しい支援策は持ち合わせていませんが、担当課に提案を求めているところ

です。

問 定住促進のための一つの対策として、雇用や

起業に対して支援する考えは。

村長 村単独では考えていませんが、事業主や農業

就農者へは、国の支援が実施されるよう努力します。

【雇用創出関係基金の活用について】

問 他自治体で補助金の不正受給が指摘された

が、緊急雇用創出基金などの活用事例は。

村長 平成21年度から23年度までで14事例、補助金額は6460万2千円になります。

問 活用時に規定されている公募はどのような方法で行ったか。

村長 受託業者に委託したところも含め、全て公募

をしており、ハローワークや広報誌、ホームページなどを通じて適正に募集をしました。

問 県の全事業調査通知に対しての報告状況は。

村長 毎年提出している実績報告から、今回改めて調査書類を作成し報告を済ませました。



在宅介護の主役の一つ 白馬村デイサービスセンター 4月25日